

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	14514	事務事業名	道路橋りょう総務一般事務費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路行政に係る総合的事務を遂行する業務	事業の目的 (意図)	道路法に基づいた道路行政を行う上で、必要な経費を支出するものである。
事業の内容 (手段)	旅費、事務用品、道路パトロールカー等の車検及び重量税、保険料、負担金、損害賠償金等の支出		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	市内直轄道路事業件数	国道2号の事業件数 (富海拡幅、周南立体)		件	目標値	2.0	2.0
実績値					2.0	2.0	
達成度(%)					100.0%	100.0%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	4,685	4,641	4,435	4,423
うち一財		千円	4,327	4,293	4,094	4,102	4,094
(決算額)	直接事業費	千円	4,386	4,531		対28年度増減理由 対29年度増減理由	
	うち一財	千円	4,041	4,201			
	正職員人件費	千円	3,328	2,962		事務経費見直しによる減	
	人工数	人	0.45	0.40	0.55		
	支出コスト	千円	決) 7,714	決) 7,493			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	政権の変動により、国の直轄事業の検証が行われている。		課題・問題点	■ 妥当性 ■ 有効性 ■ 効率性 各協議会への加入については、加入することによって得られる利益を常に検証する必要がある。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	要望活動を行う協議会等への加入は義務付けられているものではないが、政治、経済状況の変化を踏まえ加入によって得られる利益を常に検証しつつ加入の可否を決定していく。		評価責任者コメント	道路法に基づいた道路行政を行う上で必要な経費である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路橋りょう総務一般事務費	道路行政に係る総合的な事務の遂行	旅費、事務用品、道路パトロールカー等の車検及び重量税、保険料、負担金、損害賠償金等	4,531	否	0.40	0.00
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	14523	事務事業名	道路台帳整備事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路の円滑な維持管理と財産管理を行うための道路台帳整備業務	事業の目的 (意図)	道路管理者として、道路台帳を適正に更新することで、円滑な維持及び財産の管理を行う事ができる。 また、道路に接する沿道の住民のためにも、道路法が及ぶ領域を明確にしておく必要がある。
事業の内容 (手段)	新規に認定された路線や、道路改良、補修等により変更のあった路線について最新のものへ更新するため、図面、調書等を整備する。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	市道延長距離	更新実績		km	目標値	1,210.0	1,208.0
実績値					1,204.8	1,206.3	
達成度(%)					99.6%	99.9%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	10,562	10,667	18,343	22,293
うち一財		千円	10,562	10,667	18,343	22,293	9,600
(決算額)	直接事業費	千円	11,125	10,667		対28年度増減理由 認定路線延長数の増(高速道関係認定路線)	対29年度増減理由 台帳統合業務実施による増、認定路線延長数の減(通常推移)
	うち一財	千円	11,125	10,667			
	正職員人件費	千円	2,588	741			
	人工数	人	0.35	0.10	0.60		
	支出コスト	千円	決) 13,713	決) 11,408			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	事業開始から状況の変化はない。		課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 業務の大半は外部委託しているが、成果物のチェック及び管理等を十分に行わなければならない。 また、紙ベースの台帳から、デジタル化、システム化による一元管理を行なうための検証を進める必要がある。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)		達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	道路を管理する上で、必要不可欠なものであり、継続して実施していく。		評価責任者コメント	道路管理者としての管理業務を適切に遂行するため、着実に実施する必要がある。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
道路台帳システム導入により、業務の効率化を図られ、併せて経費削減を図る事が可能となる。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路台帳整備事業費	道路の円滑な維持管理と財産管理を行うための道路台帳整備業務	新規認定及び変更のあった路線について、図面、調書等の作成	10,667		0.10	0.00
				可			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	191005	事務事業名	街路整備県事業負担金			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	地方財政法第27条に基づく県で施工される街路事業費の一部負担	事業の目的 (意図)	交通ネットワークの整備により、交通円滑化、利便性の向上に寄与できる
事業の内容 (手段)	県で施工される街路事業費の一部負担金 (1)新南陽停車場線 (2)中央通り線 (3)中央通線		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	県街路事業費	街路事業負担額	千円	目標値	30,000.0	30,000.0	0.0
実績値				36,265.0	55,460.0		
達成度(%)				120.9%	184.9%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	100,000	56,500	0	0
うち一財		千円	10,000	6,500	0	0	0
(決算額)	直接事業費	千円	36,265	55,460		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	3,765	12,960		実施所管変更による当該事業廃止	実施所管変更による当該事業廃止
	正職員人件費	千円	740	741			
	人工数	人	0.10	0.10	0.00		
	支出コスト	千円	決) 37,005	決) 56,201			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	地元関係者の協力及び、事業内容により事業負担の増減がある。 平成28年度からは都市整備部区画整理課へ事業移管。	課題・問題点	■ 妥当性 ■ 有効性 □ 効率性 県事業の進捗率により事業負担金の増減がある。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	平成28年度からは都市整備部区画整理課へ事業移管。	評価責任者コメント	都市計画決定道路の主要幹線街路事業促進のため、事業内容を精査しながら、負担金事業を行っていく。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	街路整備県事業負担金	交通ネットワークの整備による交通円滑化、利便性の向上	地方財政法第27条に基づく県事業負担金の支払い	55,460		0.10	0.00
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192036	事務事業名	道路整備県事業負担金			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路法第52条、53条に基づく県で施工される 道路整備事業費の一部負担	事業の目的 (意図)	交通ネットワークの整備により、交通円滑化、利便性の向上
事業の内容 (手段)	県で施工される道路整備事業費の一部負担金 (1)国道315号 (2)徳山徳地線 (3)鹿野吉賀線 (4)和田上村線 (5)給島榎ヶ浜停車場線 (6)久杉高水停車場線 (7)徳山本郷線 (8)三瀬川下松線 (9)新南陽津和野線 (10)徳山光線 (11)串戸田線		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	県事業路線数	道路整備実施路線数		千円	目標値	7.0	7.0
実績値					10.0	11.0	
達成度(%)					142.9%	157.1%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	30,000	30,000	20,000	27,750
うち一財		千円	3,000	3,000	2,000	2,850	3,000
(決算額)	直接事業費	千円	22,446	17,708		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	2,346	1,808			
	正職員人件費	千円	740	1,111		県事業進捗率の変動による	県事業進捗率の変動による
	人工数	人	0.10	0.15	0.10		
	支出コスト	千円	決) 23,186	決) 18,819			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	事業開始から状況変化なし	課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 県事業の進捗率により負担金額の増減がある。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	広域交流と地域内交流を活発にする交通ネットワークの整備は必要であるが、経費負担者として事業の妥当性や貢献度の検証していく必要がある。	評価責任者コメント	交通ネットワークの整備促進を図るため、事業内容を精査しながら、負担金事業を行っていく。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路整備県事業負担金	交通ネットワークの整備による交通円滑化、利便性の向上	道路法第52条、53条に基づく負担金の支払い	17,708		0.15	0.00
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193006	事務事業名	街路灯管理事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	夜間道路利用者 市内の街路灯及び防犯灯	事業の目的 (意図)	道路状況・交通状況を把握するための良好な視覚環境を確保し、道路交通の安全、円滑を図られる。
事業の内容 (手段)	街路灯の維持管理。		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
					目標値	実績値	達成度(%)
省エネ灯具の割合	新設、撤去、更新等によって 行われた省エネ灯具化の割合	千円	千円	目標値	34.0	35.0	36.0
					実績値	40.5	40.7
					達成度(%)	119.1%	116.3%

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	37,407	37,407	36,737	34,413
うち一財		千円	37,047	37,407	35,737	33,413	33,413
(決算額)	直接事業費	千円	37,492	35,728		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	37,492	35,728			省エネ機器への更新による経費削減
	正職員人件費	千円	4,437	5,184			
	人工数	人	0.60	0.70	0.35		
	支出コスト	千円	決) 41,929	決) 40,912			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成21年度から街路灯の管理を道路課へ、平成22年度からは街路灯に係る予算上の事業をこの事業に一元化した。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 街路灯の数、位置などを把握するとともに、省エネに配慮し、効率的な維持管理に努めていく必要がある。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	別々に管理されていた街路灯の管理は本事業に一本化し、効率的かつ効果的な維持管理に努めていく。	評価責任者コメント	現状の街路灯について、コスト等を踏まえた改善見直しを行いながら、安全な道路環境を維持する。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
街路灯器具の計画的な更新を実施する際、省エネに配慮した器具を採用することで電気使用料の負担軽減が図られる。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	街路灯管理事業費	良好な視覚環境を確保し、道路交通の安全・円滑化を図る。	適正な街路灯配置及び省エネ器具への更新	35,728 可		0.70	0.00
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193029	事務事業名	河川改修橋りょう改良事業負担金			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	浴西2号線1号橋	事業の目的 (意図)	橋りょう改良により、地元住人の利便性向上に寄与できる。
事業の内容 (手段)	県が実施する2級河川西光寺川広域河川改修に伴う浴西2号線1号橋拡幅改良に伴う一部負担金		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	進捗率	事業の進捗に応じた負担割合	%	目標値	100.0	100.0	100.0
			実績値	48.3	100.0		
			達成度(%)	48.3%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	54,744	20,000	4,900	0
	うち一財	千円	5,574	2,000	500	0	0
(決算額)	直接事業費	千円	4,674	14,251		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	674	1,451		県事業進捗率の変動による減	県事業進捗率の変動による減
	正職員人件費	千円	740	370			
	人工数	人	0.10	0.05	0.05		
	支出コスト	千円	決) 5,414	決) 14,621			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	事業開始からの状況の変化は無い 橋拡幅改良に伴い、平成28年度は左岸側の市道付替えに生ずる負担金が発生する。	課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 県事業の進捗により事業負担金の増減がある。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	地元利用者の利便性の向上を図るための事業であり、また県事業負担金で実施することにより、市直営事業と比較し経費削減となる。	評価責任者コメント	地元利用者の利便性の向上を図るため、事業内容を精査しながら実施していく。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	河川改修橋りょう改良事業負担金	橋りょう改良により、地元住人の利便性向上を図る	県が実施する2級河川西光寺川広域河川改修に伴う浴西2号線1号橋拡幅改良に伴う一部負担金	14,251	否	0.05	0.00
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193001	事務事業名	市道維持管理費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路橋梁利用者	事業の目的 (意図)	道路・橋梁が安全快適に利用できるように、保全を図る
事業の内容 (手段)	①市道維持補修 ②市道清掃除草 ③街渠樹清掃 ④市道地下道清掃 ⑤道路施設等の維持管理		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	地元要望に対する対応率	達成項目/目標項目	%	目標値	100.0	100.0	100.0
			実績値	100.0	100.0		
			達成度(%)	100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	300,000	279,013	295,523	302,134
うち一財		千円	214,555	194,027	267,437	273,474	310,000
(決算額)	直接事業費	千円	316,921	320,441		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	232,801	234,632		道路施設の老朽化による補修増に伴う事業量の増	道路施設の老朽化による補修増に伴う事業量の増
	正職員人件費	千円	42,521	55,538			
	人工数	人	5.75	7.50	7.65		
	支出コスト	千円	決) 359,442	決) 375,979			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	道路施設が年々老朽化し、補修費が増大している また、市道の延長は毎年増加しており、維持管理事業もそれに伴って増大している	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 限られた予算でいかに効率的、効果的に事業を実施できるかが課題である
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	安心・安全な道路環境を維持することは、市民生活に密着した重要な事業である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	市道維持管理費	道路・橋梁が安全快適に利用できるよう、効率的かつ効果的な事業実施	①市道維持補修 ②市道清掃除草 ③街渠樹清掃 ④市道地下道清掃 ⑤道路施設等の維持管理	320,441		7.50	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193005	事務事業名	法定外公共物管理事業費(道路維持)			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者(課長)	中村 一幸	評価責任者(部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	法定外公共物利用者	事業の目的(意図)	法定外公共物の機能管理及び財産管理
事業の内容(手段)	境界確認及び原材料支給による法定外公共物の機能確保に努める		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	法定外公共物に係る損害賠償件数	達成項目/目標項目	件	目標値	0.0	0.0	0.0
実績値				0.0	0.0		
達成度(%)				100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	1,809	2,529	1,589	2,089
うち一財		千円	1,590	2,245	1,589	1,971	2,500
(決算額)	直接事業費	千円	1,482	2,186		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	1,482				
	正職員人件費	千円	14,051	18,142			
	人工数	人	1.90	2.45	2.05		
	支出コスト	千円	決) 15,533	決) 20,328			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	法定外公共物が市に譲与されたことにより平成17年度より管理事務が始まる	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 近年の集中豪雨により、法定外公共物(赤線)の損傷が多く、対応に苦慮している
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	住民に身近な公有財産を、利用する地元が自ら管理するための事業であるが、地域環境の変化に対応した効率的で効果的な事業を実施する

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	法定外公共物管理事業費	法定外公共物の機能管理	原材料支給による法定外公共物の機能確保	2,186 否		2.45	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193007	事務事業名	災害対応費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	台風災害等の事前準備として	事業の目的 (意図)	応急的な対応を行う
事業の内容 (手段)	土のうなどで応急的に道路河川の災害に対処するための工事費、機械設備保守管理委託料		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	台風災害対応の件数	達成項目/目標項目	件	目標値	5.0	5.0	5.0
実績値				0.0	0.0		
達成度(%)							

事業 費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	1,400	400	400	400
うち一財		千円	1,400	400	400	400	400
(決算額)	直接事業費	千円	31	0		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	31	0			
	正職員人件費	千円	4,437	4,073			
	人工数	人	0.60	0.55	0.20		
	支出コスト	千円	決) 4,468	決) 4,073			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	年により災害の発生数が異なる	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	災害発生時の迅速で的確な対応で、市民の安心・安全を確保する

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	災害対応費	迅速で的確な対応、体制の確保	27年度は台風等による事前対応はなかった	0 否		0.55	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193008	事務事業名	除雪対策費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	除雪を要する地域住民	事業の目的 (意図)	除雪対策により、生活道路の通行確保を図る
事業の内容 (手段)	降雪量、沿道条件等を考慮し、緊急度に応じた除雪作業を行う		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	除雪対策の瑕疵による損害賠償件数	達成項目/目標項目	件	目標値	0.0	0.0	0.0
実績値				0.0	0.0		
達成度(%)				100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	4,510	4,022	4,195	4,240
うち一財		千円	4,510	4,022	4,195	4,240	4,200
(決算額)	直接事業費	千円	3,338	3,720		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	3,338				
	正職員人件費	千円	3,698	4,073			
	人工数	人	0.50	0.55	0.50		
	支出コスト	千円	決) 7,036	決) 7,793			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	年によって、降雪量が異なる	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 北部地域の作業効率の向上
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	降雪期において、迅速に除雪作業を実施し、道路の安全な交通を確保する

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	除雪対策費	生活道路の通行確保	迅速かつ効率的に道路の通行確保を行う	3,720		0.55	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193020	事務事業名	調整池管理事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	当該開発行為に係る地域住民	事業の目的 (意図)	開発許可を受けて整備された調整池の適正な管理を行う
事業の内容 (手段)	集中豪雨等により調整池に流れ込んだ土砂の撤去及び清掃作業		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	土砂の撤去及び清掃作業	達成項目/目標項目	箇所	目標値		4.0	4.0
実績値					4.0	3.0	
達成度(%)					100.0%	75.0%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	3,400	2,200	3,258	2,400
うち一財		千円	3,400	2,200	3,258	2,400	3,500
(決算額)	直接事業費	千円	3,375	2,200		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	3,375				
	正職員人件費	千円	2,588	2,592			
	人工数	人	0.35	0.35	0.30		
	支出コスト	千円	決) 5,963	決) 4,792			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	開発により調整池が増えている	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 調整池の老朽化に伴い、補修費用が必要になってくる
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	近年の集中豪雨に対して、調整池は必須であり、調整池に流れ込んだ土砂の撤去等により雨水調整の機能回復を図る必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	調整池管理事業費	調整池の適正な管理	調整池に流れ込んだ土砂の撤去及び清掃作業	2,200 否		0.35	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193028	事務事業名	通学路安全対策事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	通学路利用者	事業の目的 (意図)	通学路の交通安全を確保する
事業の内容 (手段)	区画線設置 3路線 防護柵設置 1路線		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	通学路の整備箇所数	達成項目/目標項目	箇所	目標値	9.0	1.0	4.0
実績値				9.0	1.0		
達成度(%)				100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	39,232	10,000	10,000	10,000
うち一財		千円	3,032	500	500	500	1,800
(決算額)	直接事業費	千円	38,000	5,854		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	200	335			工事施工箇所の違い による事業量の増
	正職員人件費	千円	4,067	1,851			
	人工数	人	0.55	0.25	0.30		
	支出コスト	千円	決) 42,067	決) 7,705			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成24年度に実施した通学路緊急点検で対策が必要な34箇所の施設の整備が完了した。平成28年度からは平成27年度に行った通学路合同点検によるものの整備を行う。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	安全な道路環境を維持するために必要な事業である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	通学路対策事業費	通学路の交通安全を確保する	側溝改修工事 L=55m	5,854		0.25	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	621005	事務事業名	交通安全対策事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路利用者	事業の目的 (意図)	道路を利用する全ての人が安全に通行できる道づくり
事業の内容 (手段)	道路の現状を確認し、危険個所にカーブミラー・ガードレール・区画線等の設置及び補修		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	地元要望に対する対応率	達成項目/目標項目		%	目標値	100.0	100.0
実績値					100.0	100.0	
達成度(%)					100.0%	100.0%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	22,750	22,750	22,750	22,750
うち一財		千円	22,750	22,750	22,750	22,750	30,000
(決算額)	直接事業費	千円	22,723	22,561		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	22,723				
	正職員人件費	千円	4,437	4,813		交通安全施設の老朽化による補修増に伴う事業量の増	
	人工数	人	0.60	0.65	0.65		
	支出コスト	千円	決) 27,160	決) 27,374			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	施設の老朽化による補修増や交通安全意識の高まりによる要望が増えている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 限られた予算でいかに効率的、効果的に事業を実施できるかが課題である。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	安全な道路環境を維持するために必要な事業である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	交通安全対策事業費	道路を利用する全ての人が安全に通行できる道づくり	交通安全施設の設置及び補修	22,561		0.65	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192011	事務事業名	道路新設改良単独事業費			
担当部・課名	建設部道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	改良要望市道	事業の目的 (意図)	市民の安心安全を確保するため
事業の内容 (手段)	市道東善寺線 ●施行場所:小松原地内 ●施工内容:バイパス道路の新設 L=87m W=4m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	6,250	6,250	26,750	16,150	30,000
	(予算額) うち一財	千円	6,250	6,250	26,750	12,350	30,000
	直接事業費	千円	2,314	5,702		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	2,314	5,702		早期着手事業が減	
	正職員人件費	千円	2,219	2,222		H29 市道改良事業 費に改名	
人工数	人	0.30	0.30	0.35			
支出コスト	千円	決) 4,533	決) 7,924				

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	道路改良の要望は年々増加している	課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 数多くの要望に対し、効率性、経済性を考慮し、必要な事業を選択する
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 要望内容は多岐にわたり達成度として表せないが、予定通り進捗したため
	事務事業の方向性	市民の安心・安全を確保するため、事業を着実に推進する		評価責任者コメント 必要性を適切に判断し、事業を進めていく必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路新設改良単独事業費	道路改良工事 【目標値:L=60m】	道路改良工事 【実施延長:L=60m】	5,702		0.30	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192039	事務事業名	中開作線整備事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道中開作線	事業の目的 (意図)	福川南地区の生活道路を整備する
事業の内容 (手段)	●施工場所:室尾1丁目地内 ●施工内容:バイパス道路の新設 L=560m W=12m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	取得筆数	達成項目/目標項目	筆	目標値	2.0	2.0	3.0
			実績値	4.0	2.0		
			達成度(%)	200.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	20,200	18,500	41,500	20,100
うち一財		千円	1,310	2,460	3,510	2,525	2,300
(決算額)	直接事業費	千円	15,888	13,141		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	1,372	2,461		事業進捗による。	
	正職員人件費	千円	2,219	1,481			
	人工数	人	0.30	0.20	0.35		
	支出コスト	千円	決) 18,107	決) 14,622			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成23年度から測量設計に着手し、平成24年度から地権者と交渉しながら用地取得を進めている	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 地権者との交渉が難航している箇所があるが、理解が得られるよう交渉する
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	地権者と粘り強く交渉しながら用地を取得し、事業を進める	評価責任者コメント	下水道の雨水事業と協力しながら事業を進める

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	中開作線整備事業	用地買収 【目標値:用地買収 2件】	用地買収 【実績:用地買収 2件】	13,141		0.20	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192045	事務事業名	道路舗装事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道岡田原築港線 市道西ノ端・東新地線 市道久米船蔵線	事業の目的 (意図)	石油交付金事業を活用し、道路舗装を行い、安心・安全・快適な道路環境を目指す。
事業の内容 (手段)	市道岡田原築港線 市道西ノ端・東新地線 市道久米船蔵線	●施工場所:梅園町2丁目地内 ●施工場所:西柵町地内 ●施工場所:五月町地内	●施工内容:整備工事L=395m ●施工内容:整備工事L=290m ●施工内容:整備工事L=300m

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	施工延長	達成項目/目標項目	m	目標値	346.0	460.0	302.0
			実績値	346.0	985.0		
			達成度(%)	100.0%	214.1%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	30,000	30,000	30,000	30,000
うち一財		千円	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
(決算額)	直接事業費	千円	26,483	36,782		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	2,483	6,162			
	正職員人件費	千円	4,067	1,851			
	人工数	人	0.55	0.25	0.70		
	支出コスト	千円	決) 30,550	決) 38,633			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	石油交付金を活用し、舗装工事の整備を進めてきた。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 将来的に見込まれる維持管理費を把握する中で、効率的かつ効果的な事業実施を行う。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	今後は計画的に舗装改良工事を進めていく	評価責任者コメント	現状を的確に把握し、効率的に事業を進める必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路舗装事業	道路整備工事 【目標値:施工延長L=460m】	道路整備工事3箇所実施 【実施延長:L=985m】	36,782 否		0.25	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192061	事務事業名	野村一丁目7号線整備事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道野村一丁目7号線	事業の目的 (意図)	都市計画道路宮の前線であり、新南陽地区の地域幹線道路として物流活性化、交通円滑化、生活環境向上を目指す。
事業の内容 (手段)	●施工場所:野村一丁目地内 ●施工内容:バイパス道路の新設 L=700m W=20m		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	取得筆数	達成項目/目標項目	筆	目標値	2.0	2.0	3.0
			実績値	0.0	0.0		
			達成度(%)	0.0%	0.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	8,000	11,300	12,200	20,000
うち一財		千円	428	795	800	1,110	900
(決算額)	直接事業費	千円	508	0		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	176	0		測量設計に着手する為。	
	正職員人件費	千円	2,219	1,481			
	人工数	人	0.30	0.20	0.15		
	支出コスト	千円	決) 2,727	決) 1,481			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	未整備となっている区間700mについて用地交渉を継続している	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 地権者との交渉が難航している箇所があるが、理解が得られるよう粘り強く交渉する
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 用地は取得できていないが、継続して粘り強く交渉していくこととするため
	事務事業の方向性	用地交渉を進めると共に測量設計を実施し、部分的に工事に着手する	評価責任者コメント	交通円滑化のため、早期の事業完了を目指す必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	野村一丁目7号線整備事業	用地買収 【目標値:用地買収 2件】	用地交渉 【用地買収件数:0件】	0 否		0.20	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192062	事務事業名	榑ヶ浜臨港線整備事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道榑ヶ浜臨港線	事業の目的 (意図)	狹隘道路の多い榑ヶ浜地区から県道給島榑ヶ浜停車場線に至る防災避難路となり、歩道設置によって歩行者の安全性の向上を目指す。
事業の内容 (手段)	●施工場所:榑ヶ浜地内 ●施工内容:道路拡幅改良工事 L=95m W=10m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	施工延長	達成項目/目標項目	m	目標値	60.0	35.0	35.0
実績値				60.0	0.0		
達成度(%)				100.0%	0.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	10,000	23,000	-	-
うち一財		千円	500	1,050	-	-	-
(決算額)	直接事業費	千円	1,878	18,816		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	145	876			
	正職員人件費	千円	3,698	2,592			
	人工数	人	0.50	0.35	0.45		
	支出コスト	千円	決) 5,576	決) 21,408			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成28年度に完了の予定	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 交差点協議により工期を延伸したが、平成28年度早々には完了の見込み。
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 翌年度に繰越し、平成28年度に完了予定のため。
	事務事業の方向性		評価責任者コメント	早期の事業完了を目指す必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	榑ヶ浜臨港線道路整備事業	道路改良工事 【目標値:L=60m】	道路改良工事 【実施延長:L=60m】	8,800		0.35	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192076	事務事業名	鹿野桑原線整備事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道鹿野桑原線	事業の目的 (意図)	過疎対策事業により、鹿野地区の道路整備を実施し利便性の向上を目指す。
事業の内容 (手段)	●施工場所:鹿野中地内 ●施工内容:道路改良工事 L=100m W=4.0m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	0	20,000	20,000	20,000	25,000
	(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0	0
	直接事業費	千円	0	1,086		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	0	86		H29 過疎対策道路 整備事業に改名	
	正職員人件費	千円	0	2,592			
	人工数	人	0.00	0.35	0.35		
支出コスト	千円	決) 0	決) 3,678				

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成27年度に測量設計を行い、平成28年度に工事を予定している	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 関係者との調整が難航しているが、確実に進める。平成28年度には完了の見込み
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 関係機関との調整が多岐にわたり、指標が定められないので達成度は表現できないが、進捗は確認できるため
	事務事業の方向性	平成28年度に事業の完了を目指す	評価責任者コメント	早期の事業完了を目指す必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	鹿野桑原線整備事業	業務委託 【目標値:業務委託 3件】	業務委託 【実施業務委託件数:3件】	1,086		0.35	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192079	事務事業名	新南陽駅周辺地区都市再生整備計画事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道清水一丁目4号線外1線	事業の目的 (意図)	新南陽駅から学び交流プラザへのシンボルロードとしての景観整備を行う
事業の内容 (手段)	●施工場所:清水一丁目地内 ●施工内容:道路改良工事 L=253m W=11.0~6.0m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	5,000	33,000	-	-
うち一財		千円	300	0	-	-	-
(決算額)	直接事業費	千円	2,916	30,039		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	116	1,049		平成27年度で事業完了のため	
	正職員人件費	千円	2,958	3,332			
	人工数	人	0.40	0.45			
	支出コスト	千円	決) 5,874	決) 33,371			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成26年度に測量設計業務を行い、平成27年度に工事を完了した	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性
	評価	D	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性		評価責任者コメント	関係機関と調整し、工期内に工事を完了させた

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	新南陽駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路改良工事 【目標値:事業延長L=253m】	道路改良工事 1箇所実施 【実施延長L=253m】	30,039		0.45	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192085	事務事業名	勝間原団地第1幹線整備事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道勝間原団地第1幹線	事業の目的 (意図)	歩道、右折レーンの整備を行うことにより、歩行者の安心・安全の確保を目指す。
事業の内容 (手段)	●施工場所:呼坂地内 ●施工内容:道路改良 L=140m W=13m		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	0	4,000	44,000	65,920	22,000
	(予算額) うち一財	千円	0	1,150	2,950	5,770	1,000
	直接事業費	千円	0	0		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	0	0		事業進捗による。	
	正職員人件費	千円	0	1,481			
	人工数	人	0.00	0.20	0.15		
	支出コスト	千円	決) 0	決) 1,481			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成27年度から事業を進めている	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 交通管理者、施設管理者との調整が難航しているが、協議を進め事業の進捗を図る
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 関係機関との調整が多岐にわたり、指標が定められないので達成度は表現できないが、進捗は確認できるため
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため、確実に事業を進めていく		評価責任者コメント 早期の事業を実施する必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	勝間原団地第1幹線整備事業	業務委託 【目標値:業務委託 1件】	業務委託 【実施委託件数:0件】	0 否		0.20	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193024	事務事業名	橋りょう長寿命化修繕計画事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路橋梁 782橋	事業の目的 (意図)	道路・橋梁が安全快適に利用できるように保全を図る
事業の内容 (手段)	●施工場所:周南市内 ●施工内容:橋梁点検 782橋		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	橋梁数	達成項目/目標項目	橋	目標値		104.0	78.0
実績値					85.0	138.0	
達成度(%)					81.7%	176.9%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	16,000	94,000	155,000	152,000
うち一財		千円	7,200	20,500	36,100	33,100	43,200
(決算額)	直接事業費	千円	5,941	52,274		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	4,701	13,923			
	正職員人件費	千円	2,958	6,665		高速道路を跨ぐ橋梁 の点検が終了したため	
	人工数	人	0.40	0.90	0.95		
	支出コスト	千円	決) 8,899	決) 58,939			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成26年度から周南市が管理する782橋の橋梁について、5年計画で近接目視点検を行い、老朽化した橋梁について補修、更新を行なっている	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 点検の進捗に伴い、損傷度の大きい橋梁が多数確認されている。今後、それらの橋梁の補修工事に多くの財源の確保が必要となる
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	平成30年度までに782橋の橋梁点検を完了し、長寿命化修繕計画に結果を反映していく	評価責任者コメント	市民生活に密着した橋梁の維持には、今後多くの経費が予想されるため、長期的な視点で、アセットマネジメントを行い、計画的に事業を実施していく

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	橋りょう長寿命化修繕計画	橋りょう長寿命化 【目標値:橋梁78橋】	点検・補修設計・補修工事 【実施橋梁数:138件】	52,274		0.90	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193027	事務事業名	古川跨線橋補修事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道環状線【古川跨線橋】	事業の目的 (意図)	道路の安全と跨線橋下の旅客車両、貨物車両の安全な通過が確保できる
事業の内容 (手段)	●施工場所:清水2丁目地内 ●施工内容:橋梁補修工 L=123m 業務委託 1件		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			-
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	110,288	16,288	-	-	-
	(予算額) うち一財	千円	14,788	2,038	-	-	-
	直接事業費	千円	38,750	9,234		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	5,403	5,373			
	正職員人件費	千円	2,958	7,405			
	人工数	人	0.40	1.00	0.00		
	支出コスト	千円	決) 41,708	決) 16,639			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成22年度に鉄道敷内に床板コンクリート片が落下したことを受け、補修工事を開始。 平成24年度から耐震調査及び耐震化検討を行ってきた。	課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 古川跨線橋の下部に配置された線路16本中11本へ影響が生じるため、耐震補強工事は実施できないことが判明したため、架替えにより耐震性を確保する必要がある
	評価	D	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 補修工事から架け替えに方針を変えたため
	事務事業の方向性	補修工事から架け替えに方針転換する	評価責任者コメント	補修工事から架け替えに方針を変え、地域住民及びJR利用者にとって、安心・安全な橋となるように進めていく

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	古川跨線橋補修事業	補修工・業務委託 【目標値:事業費16,288千円】	補修工事L=123m・業務委託 1件 【実施事業費:9,234千円】	9,235		1.00	
				否			
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193034	事務事業名	古川跨線橋整備事業			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市道環状線【古川跨線橋】	事業の目的 (意図)	道路の安全と跨線橋下の旅客車両、貨物車両の安全な通過が確保できる
事業の内容 (手段)	●施工場所:清水2丁目地内 ●施工内容:橋梁整備工 L=132m		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
				目標値			-
				実績値			
				達成度(%)			

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円		53,500	25,788	20,288
うち一財		千円		5,800	6,688	10,788	-
(決算額)	直接事業費	千円		486		対28年度増減理由 対29年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円		486			
	正職員人件費	千円		0		JRと調整中のため。	
	人工数	人		0.00	1.05		
	支出コスト	千円					

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成22年度に鉄道敷内に床板コンクリート片が落下したことを受け、補修工事を開始。 平成24年度から耐震調査及び耐震化を検討した結果、橋梁を架け替えることとした。	課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 大規模な橋梁の架け替えであり、地元との調整、鉄道事業者との調整を綿密に行う必要がある。
	評価	B A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	翌年度に繰越し、平成28年度に完了予定のため。
	事務事業の方向性	補修工事から架け替えに方針転換する	評価責任者コメント	補修工事から架け替えに方針を変え、地域住民及びJR利用者にとって、安心・安全な橋となるように進めていく

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	古川跨線橋整備事業	業務委託 【目標値:業務委託 5件】	業務委託 【実施委託件数: 0件】	486 否	0.00		
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193041	事務事業名	地域の元気臨時交付金事業(繰越明許費)			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者(課長)	中村 一幸	評価責任者(部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	西松原歩道橋	事業の目的(意図)	老朽化した歩道橋の補修をおこなうことにより、安心・安全な歩行者の通行を確保する。
事業の内容(手段)	●施行場所:沖美町二丁目地内 ●施工内容:歩道橋補修工事 1橋		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	補修歩道橋数	達成項目/目標項目	橋	目標値	1.0	1.0	0.0
			実績値	0.0	1.0		
			達成度(%)	0.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	43,500	0	-	-
うち一財		千円	43,500	0	-	-	-
(決算額)	直接事業費	千円	12,849	28,741		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	12,819	28,741			
	正職員人件費	千円	740	1,481			
	人工数	人	0.10	0.20			
	支出コスト	千円	決) 13,589	決) 30,222			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移		課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 関係機関との協議により工期を延伸したが、平成27年度には事業を完了した
	評価	D	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性		評価責任者コメント	早期の事業完了を目指す必要がある

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	橋りょう整備工事	歩道橋補修【目標値:補修歩道橋数 1橋】	設計積算・現場監督業務及び地元対応	28,741	否	0.20	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	192087	事務事業名	徳山駅周辺地区バリアフリー推進事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等整備事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	高齢者及び障害者	事業の目的 (意図)	だれもが安心・安全に移動できる、暮らしやすいまちを実現する
事業の内容 (手段)	徳山駅周辺地区のバリアフリー化整備(段差解消・点字ブロックの敷設等)		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	道路バリアフリー化整備延長	達成項目/目標項目	km	目標値	0.4	1.1	0.5
			実績値	0.4	1.1		
			達成度(%)	100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	7,775	20,091	20,091	10,091
うち一財		千円	531	2,291	991	591	2,200
(決算額)	直接事業費	千円	6,919	18,331		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	458			事業進捗による。	
	正職員人件費	千円	2,219	2,222			
	人工数	人	0.30	0.30	0.50		
	支出コスト	千円	決) 9,138	決) 20,553			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	バリアフリー法に従い事業を実施してきた。		課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 進捗は計画より遅れている状況である
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく		評価責任者コメント	高齢化社会の進展の下、中心市街地のバリアフリー化は緊急の課題である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	徳山駅周辺地区バリアフリー推進事業費	安心して円滑に移動できる	視覚障害者誘導用ブロック設置工事の測量設計	18,331	否	0.30	
②							
③							
④							
⑤							

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193035	事務事業名	道路ストック点検整備事業費			
担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	600101	分野	6都市基盤	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	1生活道路の整備の促進			補助・単独の別	補助
	推進施策	(1)生活道路の整備の促進			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	道路利用者	事業の目的 (意図)	道路が安全快適に利用できるように保全を図る
事業の内容 (手段)	路面下空洞調査、横断歩道橋点検、道路付属物点検、道路照明施設設置工事、道路照明施設撤去工事		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	路面下空洞調査延長	達成項目/目標項目	km	目標値			67.0
実績値						68.0	
達成度(%)						101.0%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	30,000	60,000	60,000	30,000
うち一財		千円	13,500	18,900	18,900	7,500	18,900
(決算額)	直接事業費	千円	29,999	20,143		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	13,499	7,165		事業進捗による。	
	正職員人件費	千円	2,588	4,443			
	人工数	人	0.35	0.60	0.65		
	支出コスト	千円	決) 32,587	決) 24,586			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	点検により損傷等が確認された道路施設の更新工事が増えている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 第三者被害を防ぐための修繕費用が、継続して確保できるかが課題である。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市民の安心安全の確保のため継続して事業を実施していく	評価責任者コメント	安心・安全な道路環境を維持することは、市民生活に密着した重要な事業である

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	道路ストック点検整備事業費	道路が安全快適に利用できるように保全を図る	道路施設点検業務及び整備工事	20,142		0.60	
				否			
②							
③							
④							
⑤							